



# イラク復興支援群活動報告

17.4.2

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般 (4月2日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連
  - ◆ 医療：特になし
  - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
    - ・ 学校の改修：
      - アル・イザハラ女子中学校、アル・ミサック中学校施工開始（サマーワ）
      - アル・ハッティーン小学校施工状況確認（サマーワ）
      - 9カ所（ルメイサ、サマーワ×5、マジット、スウェイル、ナジミ）での役務作業
    - ・ 道路の改修：
      - ヒドル〜ダラージ道施工状況確認
      - 2カ所（サマーワ×2）での役務作業
    - ・ PHCの改修：
      - スワルPHC施工状況確認（サマーワ）
      - ルメイサ西PHC、サーディクPHC現地偵察（ルメイサ、ヒドル）
      - 3カ所（サマーワ、プサイヤ、ワルカ）での役務作業
    - ・ 給水関連施設の改修：
      - サマーワ市内水道管施工状況確認（サマーワ）
      - 3カ所（サマーワ×2、ワルカ）での役務作業
    - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
      - 6カ所（サマーワ×5、ルメイサ）での役務作業
    - ・ 清掃事業関連施設の改修：
      - 1カ所（サマーワ）での役務作業
  - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
    - ・ 寄付関連物資の輸送調整（宿當地）

全 般 (4月2日)

- 宿當地関連施設の整備
  - ・ 医務室耐弾補修作業
  - ・ 第1ゲート後方弾壁整備
  - ・ コンテナ後送作業
- 宿當地外活動
  - ・ 対外調整（施工状況確認、現地偵察〈サマーワ、ルメイサ、ヒドル、ダラージ〉）
  - ・ 施設支援（施工状況確認〈サマーワ〉）
  - ・ ルートチェック及び偵察（[REDACTED]）
- その他
  - ・ 兼支隊長、地元メディア・インタビュー実施（宿當地・11社14名参加）
    - 別紙第1「兼支隊長 地元メディア・インタビュー」
  - ・ 別紙第2「日・英共同訓練（MEDEVAC）」
  - ・ 別紙第3「QRF呼集訓練」
  - ・ 対外発信関連：FUJ14月号原稿調整（宿當地）
  - ・ 供与RO浄水機による配水量0t（ポンプの故障、現在水道局修理中。給水車については、ルメイサにて給水を受けているとのこと。）
  - ・ 4月2日まで計約8,260t（約1,835,000人分）配水（4.5リットル/人・日換算）
  - ・ 4月2日現在の雇用人員
    - 通訳48名、警備40名、給仕1名、ゴミ処理3名、し尿処理3名、清掃3名、土嚢解体作業20名、医療（PHC等）50名、学校修復148名、道路補修14名、青年・スポーツ関連131名、清掃事業関連0名、給水関連55名、役務監督補佐者2名、ハイヤー20名、床屋2名、弁護士1名、アドバイザー1名、電気工1名

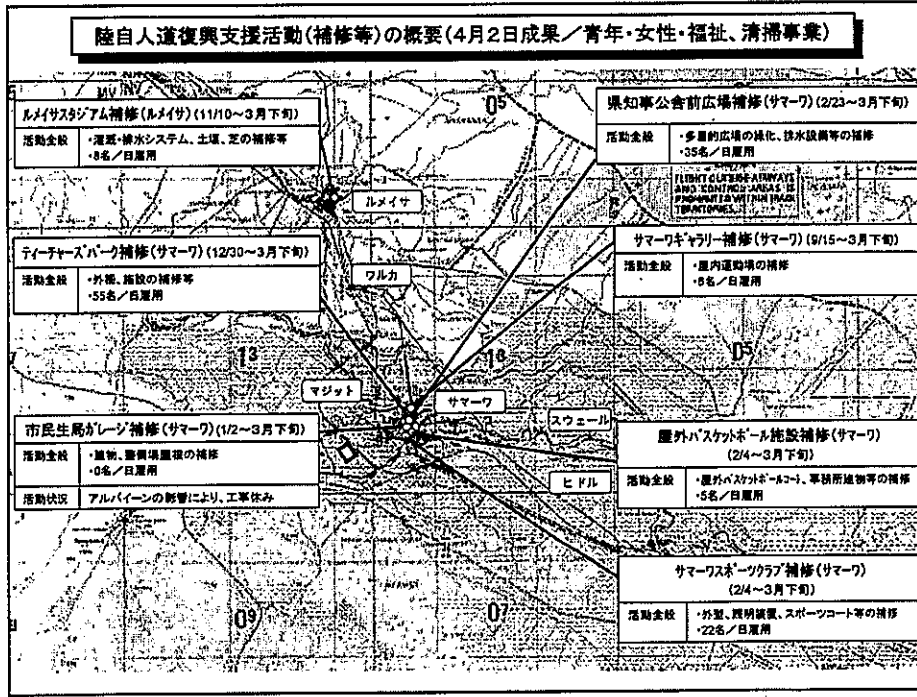
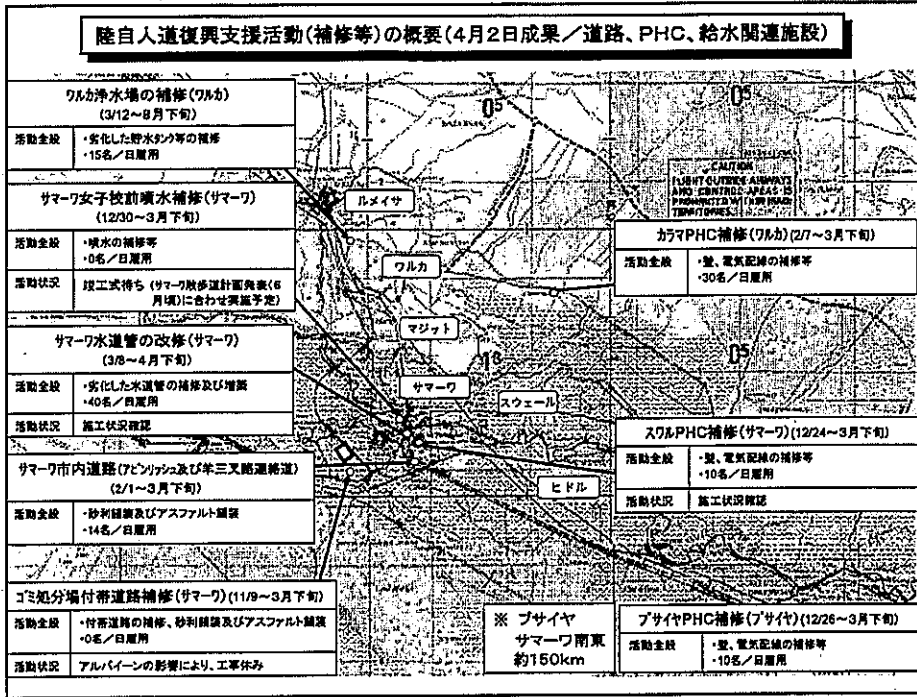
計543名

全 般 (4月2日)

- ① クウェート分遣班
  - ・ 演習場調整会議
  - ・ 郵便業務
  - ・ 倉庫整理
  - ・ 大使館定例会議
  - ・ 業者調整
- ② バクダッドLO
  - ・ 恒常業務
- ③ バスラLO
  - ・ 恒常業務
- ④ スミッティLO
  - ・ 恒常業務
- ⑤ クウェート大使館LO
  - ・ 恒常業務

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(4月2日成果/学校)

<p>アル・ナバス小学校(ナジミ)(1/17~3月下旬)</p> <p>活動全般 ・校舎2階建て、発電機設置、トイレ補修 ・13名/日雇用</p>	<p>アル・ルメイサ女子中学校(ルメイサ)(10/27~3月下旬)</p> <p>活動全般 ・壁、トイレ、電気配線の補修等 ・11名/日雇用</p>
<p>アル・ハワーン小学校(サマーワ)(2/2~3月下旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・40名/日雇用</p> <p>活動状況 施工状況確認</p>	<p>アル・ジョラン小学校(マジャット)(1/8~3月下旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用</p>
<p>アル・ホルド小学校(サマーワ)(2/4~3月下旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・15名/日雇用</p>	<p>ハビブ・イブン・ムガール小学校(スウェール)(1/8~3月下旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・16名/日雇用</p>
<p>アル・イザハラ女子中学校(サマーワ)(4/2~6月下旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・15名/日雇用</p> <p>活動状況 施工開始</p>	<p>サマーワ男子中学校(サマーワ)(11/30~3月下旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用</p> <p>活動状況 竣工式待ち</p>
<p>アル・ミサカ中学校(サマーワ)(4/2~9月中旬)</p> <p>活動全般 ・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・8名/日雇用</p> <p>活動状況 施工開始</p>	



		上段:増人員数		下段:減人員数		人員現況																	
区分	所属人員	サマワ		クウェート		バグダット		バスラ		キャンプ・スミナイ		ドバイ		国外		国内		(備考) 総員の変化及び 増減人員の内訳					
		定員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員	所在人員	増減人員		所在人員				
6次支援隊	481	481	0	481	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	0	481	0	0					
5次支援隊	10	10	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0	10	0	0					
業務支援隊	108	75	0	70	25	0	23	4	0	4	4	0	4	108	0	108	0	0	第4編隊4名(サマワ)2名 (009)名(バスラ)31名(タリル) パイプ、総乗員(4月6日付)1名 20日より(タリル)				
合計	600	666	0	591	25	0	23	4	0	4	4	0	4	600	0	600	0	0					

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む  
本日のTV電話使用者数:8名、FOMA使用者数:38名(1週間のTV電話合計:10名、FOMA合計:70名)

		車 両																計				
区分	車種	小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	セ	大	特	浄		重	溶	修	
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	設	タンク	料	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理		
IQ	サマワ	13	10	2	44	20	7		1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	187	
	シャイバ																					
	バスラ							1														1
	タリル																					
	計	13	10	2	44	21	7		1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	188	
KW	キャンプVA	1			2			2	1						6							12
	キャンプD-1																					
計	1			2			2	1						6								12
総計		14	10	2	46	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	1	1	2	200	

### 装備の現況（武器）

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマワ							
	シャイバ							
	バズラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブドーハ							
	計							
総 計								

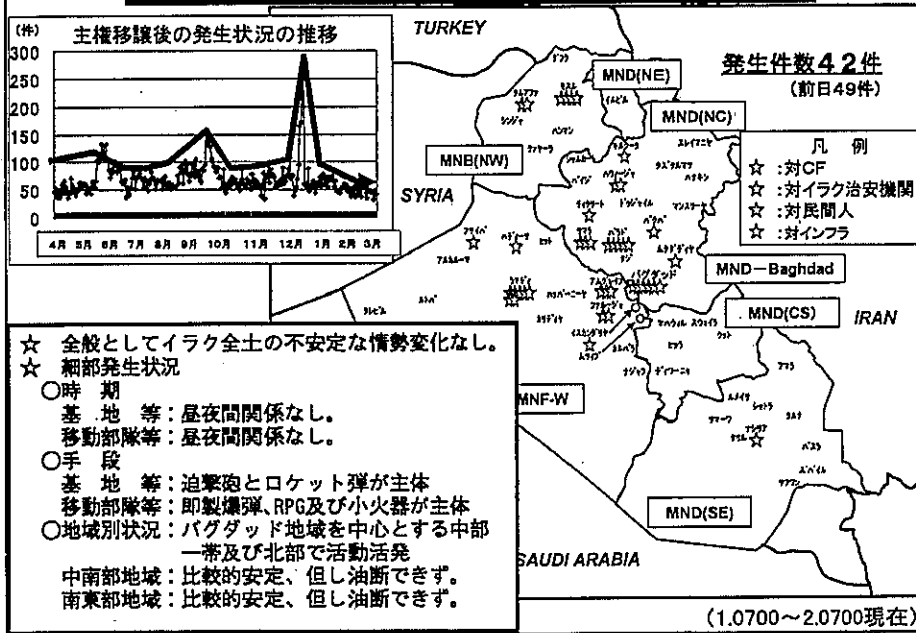
### 装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	203	200	3	0	小型×1 バッテリー不良 燃タ×1 吐出ポンプ圧力調整 バルブ摩耗 WAPC×1底板亀裂	作業中×1 整備待ち 処置検討中
中型ドーザ	1	0	1	0	油漏れ(トルコン油圧ホース不良)	部品待ち
酷暑用冷凍冷蔵車	8	5	3	0	発電機コンプレッサ冷媒漏れ	整備調整中
コンテナスキャナー	2	1	1	0	No2:画像映らず	故障探求中
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(8kw)	99	65	16	18	オイルシール不良×13 エンジンドレイン不良×3	部品待×7 (再請求中) 整備待×6 部品待×3 (再請求中)
発動発電機(25kw)	70	63	5	2	オイルシール不良×5	部品待×5 (再請求中)
発動発電機(60kw)	59	34	0	25		
発動発電機(180kw)	17	17	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中

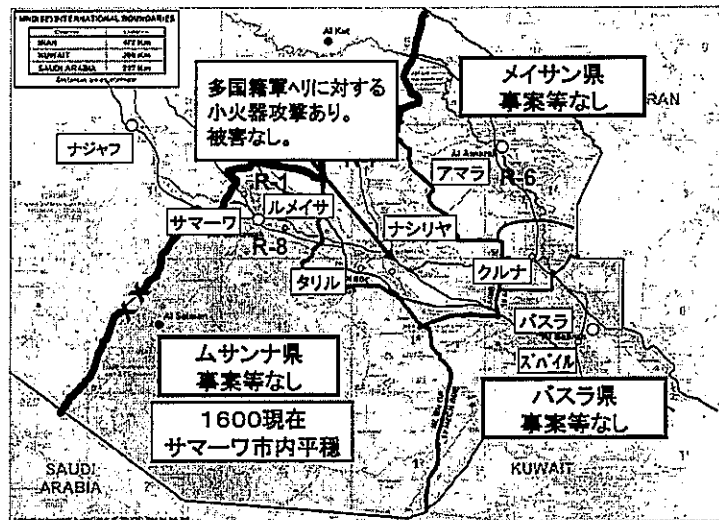
### 装備品等の可動・不可動の状況②

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						

### 全国の事案等の発生状況(昨日)



**細部事案等の発生状況（1日1600～2日1600）**



**イラク全土の全般情勢評価（4. 2）**

（3月29日報告以降変化なし）  
ただし、アルハイーン終了につき、関連記述削除

区分	内容	備考
全般	バグダッド中心に、中北部において武装勢力による多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続（北部（モスル）での攻撃増加） 国民議会開催に連携した施設・多国籍軍・イラク治安機関への攻撃急増の傾向は特に見られず（総件数は減少傾向）	3/25追加 3/29追加
スンニ派過激派	数週間は現在のレベルでの活動（反多国籍軍・イラク治安部隊・移行政府）を継続（急激な過激化への兆候はなし）	
パース党残党	「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	選挙結果はテロリストにダメージを与えず→暴力と恐怖による方法（テロ）は今後も継続	
サドル派	民心の掌握（ソフト路線）継続。一方で民兵の再編成、再構築実施→イラク軍への参加も企図	
特記事項（トレンド）	焼夷効果を狙ったIEDの使用が再開 →多国籍軍車両の重装甲化への対抗策とみられる 爆発物処理隊を狙ったIEDが増加傾向（9月以来5件） →最初のIEDの下に2番目が隠されており爆発物処理隊の処理時に爆発	



### イラク南東部の全般情勢評価 (4. 2)

(3月29日報告以降変化なし)  
ただし、アルバイーン終了につき、関連記述削除

区 分	内 容	備 考
全 般	比較的安定、但し、多国籍軍/SCIRI(シーア派政党)に対する脅威情報あり	3/10追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>● パース党残党による多国籍軍への攻撃の可能性</li> </ul>	3/29追加
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 行政機関への勤務、貿易の促進を提唱</li> <li>● サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 → 最近の攻撃は同勢力関与の可能性あり</li> <li>● 民兵組織の再構築→将来的にはイラク治安部隊参加を企図</li> </ul>	3/13修正
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IED・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスバイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生</li> <li>・ ASRサークル路面状況悪化(MSRタンバは4/20頃開通予定)</li> </ul>	
タリル空港	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食堂に対する自爆テロ情報(業者に偽装)あり</li> <li>・ IED・自動車爆弾、不発弾、空港への迫撃砲攻撃に警戒</li> </ul>	3/14追加

### ムサンナ県の全般情勢評価 (4. 2)

(3月29日報告以降変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 比較的安定、アルバイーンにより市内は平穏な状態</li> <li>・ 英軍に対する市民の反応は、「様子見」の状態か → 明確な敵意等の表示は市内でみられず</li> </ul>	3/29追加 3/13追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、界外からの流入、他地域での活動のための準備等のため存在する可能性あり</li> <li>・ アルバイーン最終日、シーア派モスク等を狙った車両爆弾攻撃の可能性(カルバラ・南部都市)</li> </ul>	3/12追加
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 切迫した緊張感なし(蘭・英軍とサマーフ代表会談)</li> <li>・ サドル派民兵については特異動向なし</li> </ul>	3/5追加
部族関連	土地交渉等に不満を持つ一部の部族関係者が迫撃砲、又はロケットによる攻撃(脅し)を実施する可能性	
選挙関連	・ ハッサーニ氏再選により、突発的なデモ等の発生の可能性あり(アルバイーン後との噂)→市内活動は注意	3/25追加

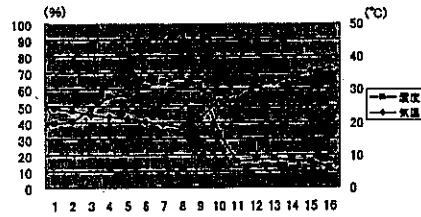
## 現地の気象情報

### 報告内容

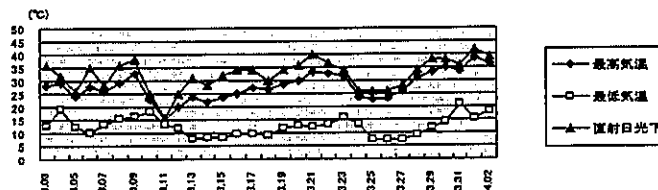
サマータイム

日の出 : 0646  
 日の入り : 1919  
 天 候 : 晴れ  
 気 温 : 最高36.2℃、最低18.3℃  
           : 最高39.0℃(直射日光下)  
 湿 度 : 38.9%  
 風 速 : W 2~5 m/s

気温・湿度推移(サマータイム)



月間推移



## 4月3日(日)の活動予定

サマーワ本隊			
群長(J1)	業務支援隊長(J2)	対外調整(J21)	施設支援(J71)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0825: 宿営地発 0855-0945: 県知事公舎、県知事訪問 1020: 宿営地着 1330: 宿営地発 方面総監市内視察予行 1520: 宿営地着 1520-1610: 方面総監宿営地内予行	0825: 宿営地発(J1と同行) 0855-0945: 県知事公舎、県知事訪問 0945: 県知事公舎発 (J1と分離) 1000-1020: アルラジャ養護施設現地視察(サマーワ) 1025-1050: アルメル養護施設現地視察(サマーワ) 1120: 宿営地着	0850: 宿営地発 0920-1020: アルラジャ養護施設現地視察(サマーワ) 1025-1050: アルメル養護施設現地視察(サマーワ) 1120: 宿営地着	0840: 宿営地発 0910-1010: アル・ホールド小学校施工状況確認(サマーワ) 1040: 宿営地着
1615-1645: イブニング・ミーティング		1715-1745: MND(SE) 指揮官電話会議(群長)	
AM: 人員14名 車両3両 (LAV×3) PM: 人員21名 車両5両 (LAV×5)	人員18名 車両4両 (LAV×3) (HMV×1)	人員17名 車両3両 (LAV×2) (HMV×1)	人員14名 車両3両 (LAV×3)

<b>4月3日(日)の活動予定</b>			
サマーワ本隊			
施設支援(J72)	医療支援(J9)		市内及びJ1ルートチェック(J101)
0815-0835:モーニング・ミーティング			
0830:宿営地発 0940-1050:カラマPHC施工状況確認 (サマーワ) 1200:宿営地着	0815:宿営地発 0900-1130:ルメイサ病院医療器材技術指導 1215:宿営地着		
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
人員14名 車両3両 (LAV×3)	人員15名 車両3両 (LAV×2) (HMV×1)	人員10名 車両2両 (LAV×2)	

<b>4月3日(日)の活動予定</b>			
サマーワ本隊			
J1・J2ルートチェック(J102)	情報収集(J103)	情報収集(J104)	GRF(J20)
0815-0835:モーニング・ミーティング			
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	

### 4月3日(日)の活動予定

ザマーワ本隊			
中方総監視察受け総合予行 (S2)	役務警備員配置 (S6)	警衛 (S11)	浄水活動 (S12)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
1300-1610	0530: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1130: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1930: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地		0730-1200: 大量送水システム 整備・運転
1615-1645: イブニング・ミーティング      1715-1745: MND (SE) 指揮官電話会議 (群長)			
群S-1計画	警備中隊計画		給水隊計画

### 4月3日(日)の活動予定

ザマーワ本隊			
宿営地内工事・作業 (S13)	群主力の行動 (S15)	空中監視活動 (S16)	
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0800-1600: 医務室耐弾補修 作業 0800-1600: 第1ゲート後方 弾薬整備 0800-1600: コンテナ後送作業	0800-1200: 宿営地内業務 1300-1610: 中方総監視察受 け総合予行	0730-0730	
1615-1645: イブニング・ミーティング      1715-1745: MND (SE) 指揮官電話会議 (群長)			
施設隊等計画	群S-3計画	群S-2計画	

### 4月3日(日)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計支払業務</li> <li>・ 車両点検</li> <li>・ 来訪者対応準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恒常業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恒常業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恒常業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恒常業務</li> </ul>

### 業支隊長 地元メディア・インタビュー

別紙第1



ブリーフィング中の業支隊長



参加した地元メディア

訓練

別紙第2



衛生処置室への患者搬入



応急処置



ヘリ搭乗員との調整



ヘリへの搬入

呼集訓練

別紙第3



呼集訓練の状況



**モニタリング・ミーティング (20810)**

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項:

フリーフィンクというものは、その対象によって説明の重点を変える必要がある。対象が日本人か外国人か、或いはMND(SE)やMNF-Iの人か、自衛隊関係者か等によって、話の組み立てや、使用する写真も違ってくるのは当然である。特に日本人の場合は、MND(SE)やMNF-Iが何を考えているかということや、治安状況といったものにより関心があるであろう。このことはフリーフィンクに限らず、幕僚が業務を実施する上で必要な事項であり、要は対象を良く確認し、それぞれのニーズに合致するように業務を実施することが重要だということである。

**イブニング・ミーティング (21615)**

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項:

一指揮転移から1ヶ月が過ぎ、そろそろ仕事にも慣れてきた頃であるが、時期的に、特にこの辺が注意の必要なところである。各人は、これまでの業務を通じてわからないところをそのままにすることがないようにせよ。わからないところ、疑問に思うところは、根拠にあたるなどして、1つ1つはつきりさせていくことが重要である。

一中方総監の移動に際しては、日本を出発する時からしっかりと把握し、KW分遣班等とも緊密に連携せよ。

区分	内 容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威 [REDACTED] (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッドは [REDACTED]、モスルは [REDACTED]。
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) C2勤務 昼間 (0900-2100) 勤務: [REDACTED] 夜間 (1930-0730) 勤務: [REDACTED] (2) 情報収集及び情報資料の送付等 ア 業支援情報要求対応 ムサンナ県以外のCLINIC (3科) 及びアルバイーン時の攻撃が(昨年に比較して)減少した理由 イ C2スタッフ送付件数 10件 (3) 群長のSNRカンファレンス参加に関する調整 (4) 月例ACSA文書提出
4 明日の予定	(1) 情報収集及び業務調整 情報要求対応及び群長SNRカンファレンス参加調整 (2) [REDACTED] 及びMNF/C-1に関する調査
5 その他(備考)	なし



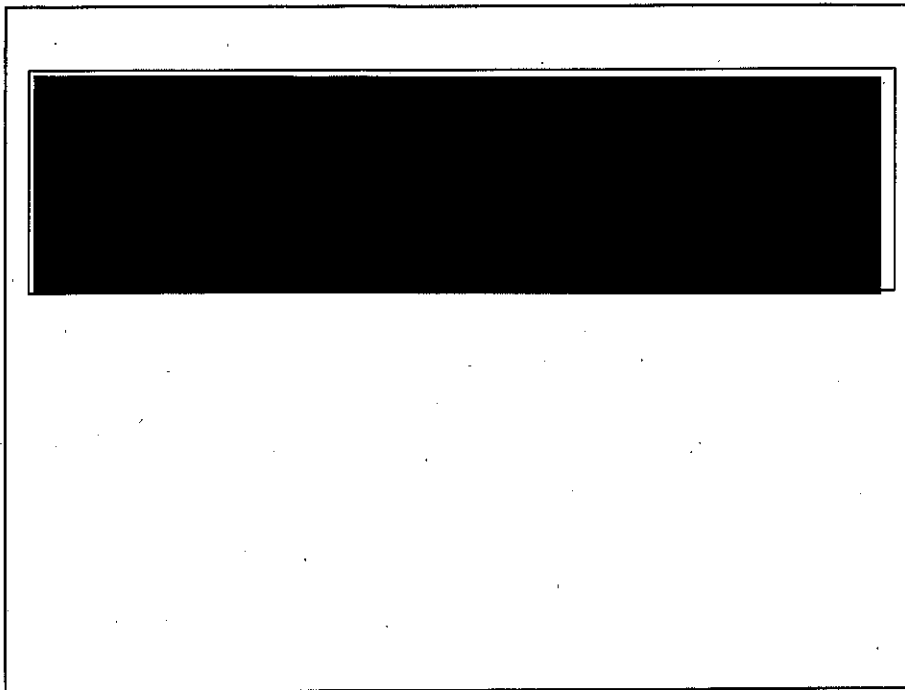
**バグダッドLO日々業務報告(4月2日1900)**



バスラLO日々業務報告(4月2日1900)	
区分	内容
1 警戒態勢等	バスラ空港 ・警戒レベル : ・警戒態勢 :
2 特記事項	別紙参照
3 本日の業務	(1) 輸送部隊等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応 ア ムサンナ、MSR(タリル空港を含む)関連警戒 イ 中期・長期情報要求対応 アシュラ-アルバイーン関連情報収集、SSR(ISFの戦力化の状況)、豪軍展開関連 BLUE on BLUE関連、MND(SE) OFO 02-05関連 (3) 定例情報収集 (4) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2認識統一会議、J3認識統一会議
4 明日の予定	(1) コンボイ等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応、定例情報収集 (3) 定例会議への出席 (4) MND(SE) EODチーム等のサマーワ訪問(IED教育)の調整 (5) UNスタッフサマーワ地区訪問調整 (6) 4月13日指揮官会議等の調整
5 その他(備考)	特になし

特記事項	
1 MND(SE) 管内ヘリコプターの現状及び将来について	<p>_____ 主要事項は下記のとおり。</p> <p>(1) _____</p> <p>(2) _____</p> <p>(但し、_____ 日本軍への直接的影響はない。)</p> <p>(3) 付録「MND(SE) 管内のヘリコプターの現状(4月2日付)」</p>
2	<p>_____</p> <p>(1) _____</p> <p>(2) _____</p> <p>(3) _____</p>





付 録

**MND(SE)管内のヘリコプターの現状について**

MND(SE)管内のヘリコプター展開状況及びその用途並びに統制権限について明らかにしたもの。(4月2日現在)

所属	配置場所	機種名	機数	用途	メンテナンス使用	統制権限

※1  
※2

※主：前頁資料(3/12)からの複製内容

クウェート分遣班業務報告

17.4.2

全 般

○国内情勢等 ○人員・武器等異状なし ○人員報告:所属人員24名、事故人員2名(戦力回復2名) ○演習場調整会議、郵便業務、倉庫整理、業者調整等実施	現在員22名	○天候:晴 ○気温:19~37℃ (直射日光下の最高気温46℃)
---	--------	--

本日の活動状況

恒常業務	その他
○演習場調整会議(キャンプビュアリング) 6次群の射撃について ○郵便業務(クウェート市内郵便局) ○倉庫整理(キャンプバージニア) ○大使館定例会議(大使館) ○キャンプクリーニング(キャンプバージニア) 月例のキャンプ統制清掃活動に参加	○業者調整 輸送業者及び警備業者 ○来訪者対応調整(キャンプビュアリング) 輸送に関する米軍との調整 ○現地調達(クウェート市内)

明日の予定

恒常業務	その他
○会計支払業務 ○車両点検(クウェート市内) サマワからのコンテナ輸送トレーラの点検	○来訪者対応準備 ・準備状況(キャンプバージニア)の点検 ・視察経路の偵察 ・状況報告準備

その他(教訓・要望事項等)

特になし。